



## — クロージングセレモニー 概要 —



会場: 上海世界博覧会 文化センター  
時間: 2010年6月19日(土) PM2:00~PM2:45  
来場者数: 210 人



日本国駐上海総領事館  
平木場副総領事 ご挨拶



第13回上海国際映画祭  
組織委員会執行副主席  
上海電影(集団)有限公司  
任仲倫総裁 ご挨拶

### <日本映画週間ゲスト>

『釣りキチ三平』監督: 滝田洋二郎

### <VIPゲスト>

- ① 中国国家広播電影電視総局副局長 張丕民様
- ② 第十三回上海国際映画祭組織委員会執行副主席  
上海電影(集団)有限公司総裁 任仲倫様
- ③ 上海文广新聞集団副総裁 楊啓祥様
- ④ 日本国駐上海総領事館副総領事 平木場弘人様
- ⑤ 日本国駐上海総領事館領事 徳増香様
- ⑥ 上海環球金融中心総経理 吉村明郎様
- ⑦ 日本株式会社A-TEAM 総経理 小笠原 明男様
- ⑧ 日本貿易振興機構上海代表処市場開発部部长 吉田悠吾様
- ⑨ 日中友好映画祭実行委員会理事長 耿忠



滝田洋二郎監督

※企業/団体名/作品名/人名は順序不同・敬称略



第13回上海国際映画祭正式イベント



上海世博日本館サテライト事業 JAPAN WEEK認定事業

## — クロージングセレモニー授与式 —



最人気男優賞:「猿ロック」市原隼人様

最人気女優賞:「引き出しの中のラブレター」常盤貴子様

最人気監督賞:「釣キチ三平」滝田洋二郎様

最人気映画賞:「人間失格」出品角川映画

日中映画交流貢献賞: 日中友好映画祭実行委員会理事長 耿忠



Film

2010 上海・日本映画週間 6/13(日)~19(土)  
Shanghai International Film Festival・Japan Week



— 最人気男優賞:「猿ロック」市原隼人様 —

表彰者:

日本駐在上海領事館副領事 平木場弘人様

代理受賞者:

日本貿易振興機構上海代表署処  
市場開発部部長 吉田悠吾 様



上海とゆうとても素敵な都市で「上海・日本映画週間」に参加出来た事は役者としてこれからの人生の中でいつまでも輝かしい記憶として残ると思います。

これからも映画を通し日中友好に貢献出来る事を願い、役者の道を精進して行きたいと思っています。

“最人気俳優賞”を頂いた喜びを噛み締め心から感謝いたします。そして国境を越え全ての方に幸あれ！

市原 隼人



— 最人気女優賞:  
「引き出しの中のラブレター」常盤貴子様 —

表彰者:

上海文広新聞集団副総裁 楊启祥様

代理受賞者:

日本駐上海総領事館領事 徳増香様



WOWWOWWOW!!

超嬉しい!!

私が「引き出しの中のラブレター」の中で演じたマイという役に、上海でも多くの方々が共感してくださったのだとしたら、本当に嬉しいです。すでに日本に帰ってしまった監督、プロデューサーも大喜びしてくれるはず!! 本当にありがとうございます。

これからも、私たちは、より高い頂を目指して大好きな映画作りをしていきたいと思っています。

出来上がった作品を、また皆さんと一緒に見る機会がありますように☆

そして、、、次は蟹の時期に呼んでください!!

上海蟹が大好きな常盤貴子でした。



— 最人気監督賞:「釣キチ三平」滝田洋二郎様 —

表彰者:  
上海国際映画祭実行副主席  
上海電影(集団)有限公司總裁 任仲倫 様

受賞スピーチ要約

賞を頂いて大変嬉しいです、ありがとうございます。  
今回は上海国際映画祭の審査委員を務めさせていただいて、  
ずっと箱詰め状態でした。実は中国本番の漢方と針灸治療が  
とても興味を持っているため、これからまた数日間上海に滞在  
しますので、是非試してみたいと思っています。  
今は、心身ともとても元気です。

今後もし機会があれば、日本と中国関係の映画も作りたい、  
その時また上海に来られるといいなあと思います。



— 最人気映画賞:「人間失格」出品角川映画 —

表彰者:  
中国国家広播電影電視総局副局長 張丕民 様

この度は大変名誉ある賞を戴きましてありがとうございます。  
原作の「人間失格」は太宰治作品の中で最も多くの人に読まれている  
小説です。その繊細かつ周到に書かれたクオリティの高い文学作品  
ゆえにハードルが高く今まで映像化に挑戦する映画人はいません  
でした。  
しかし私共は監督に才人、荒戸源次郎、主演の業敵役に生田斗真  
を配すことで魅力ある作品に仕上がる確信を持ち製作を決定しまし  
た。  
けっして原作を忠実に映像化するのではなく監督の感性とオリジナリ  
ティ、生田斗真の新人らしからぬ魅力と実力に委ね、映画「人間失格」  
を完成させました。  
その結果、日本国内では多くの観客が訪れその世界観に酔いしれ  
共感して戴きました。  
ただし、正直、原作を知らない国外で同様の評価が得られるかは不  
安もありました。  
そんな中、昨日この受賞の吉報をお聞きし、日本でも映画化が困  
難であった文芸作品が多くの方々にご覧頂き評価を戴いたこと  
は感激であり、今後の作品作りの大きな励みとなりました。本当に  
ありがとうございました。  
これを期に文化発信地としてリードする上海の皆様のみならず多くの  
アジアの皆様は今後の荒戸監督作品、生田斗真出演作品、角川映  
画作品にご注目いただければ幸いです。  
重ねて御礼申し上げます。ありがとうございました。



角川映画 プロデューサー 井上文雄





— 日中映画交流貢献賞：  
日中友好映画祭実行委員会理事長 耿忠様 —

表彰者：  
中国国家広播電影電視総局副局長 張丕民様



受賞スピーチ要約

この賞を頂いて心境は本当に複雑です。

日中映画交流の道が歩いてきたここ数年間、たくさんの方から暖かい言葉を頂いて、いろいろな形で応援して頂いておりますが、裏にもたくさんの辛勞を抱えています。

周りに自分のことを心配してくれている親友、あるいは親戚に毎回「何のためにここまで苦勞してもやり続けているの？」「もう辞めれば？」と言われる時、私は映画館に行くことにしています。映画館で日本人も中国人も関係なく、同じ映画を見ていて、そして、同じシーンに共感をしている場面を見るたびに、私はもっと頑張ろうと心から勇気が湧いてきます。そして、一年まだ一年、日中映画交流のために身を捧げようとしています。

今日、この賞を頂いたことも、この場合を借りて応援してきた皆様、そして共に頑張ってきたスタッフ全員に感謝の気持ちを伝えたいと思います。

皆様、ありがとうございます！